

森のかくれんぼ

森や、林、草むらなどに住む生き物たちは、身を守ったり、獲物を捕らえるために上手にかくれんぼをしています。草木にとけこむように置いた人工物を探して、生き物の知恵を学びましょう。



対象	3歳以上・10人以下の団体	実施時期	通年
持ち物	なし	所要時間	30分～1時間

ねらい

・身近な生き物の生活の知恵や不思議（保護色・擬態・適応）について知り、自然に関する理解や興味、関心を持つ。

実施の流れ

導入

- ① 動機づけ（下記「指導のポイント・展開のアイデア」参照）
 - ・自然の中には、目を凝らして歩くといろいろな発見があることを説明します。
 - ・森や、林、草むらなどに住む生き物たちは、身を守ったり、獲物を捕らえるために上手にかくれんぼをしていることを説明します。
 - ・身近な生き物の生活の知恵や不思議（保護色・擬態・適応）について知り、自然に関する理解や興味、関心を持てるようにします。
- ② 安全上の注意（下記「留意点」参照）

準備

- ① 事前にコースにあるゴミなどを取り除くとともに、危険はないか確認します。
- ② コース片側の草木に溶けこむように人工物を、番号順に①～見えるように置いておきます（1m以内・隠さない）。



実施

① 実施方法の説明。

- ・コースをゆっくり歩きながら人工物を探します。
- ・コースは一方通行。バック禁止です。
- ・ゆっくり見ながらすすむので、次の人との間隔をあけるようにします。
- ・前の人を追い越さないようにします。
- ・人工物に触らない、とらないようにします。
- ・見つけても声を出さないようにします。
- ・指導者はゴールに立ち、最後にいくつ見つけたかを、静かに耳打ちしてもらいましょう。
- ・指導者は、何割ぐらい見つけたか伝えます。(何個あるかは伝えない)
- ・繰り返しチャレンジし、より多くの人工物を探してみてもいいです。

② 答え合わせ

- ・指導者と一緒に、どこに何が隠れていたかをみんなを確認します。

まとめ

- ・ふりかえり、感想発表

森のかくれんぼ(人工物)

- 造花
- 昆虫模型
- 洗濯ハサミ
- 果物模型など

片づけ

- ・設置した人工物は、写真と照らし合わせ、全部回収したか確認の上、受付に返却してください。

留意点

- ・ハチ・マムシ・ヤマカガシ・ウルシ・トゲに注意。
- ・コース以外へは行かないようにします。
- ・コース内の物に触れたり、かき分けたりしないようにします。